

改革推進本部名	各部入賞区分
市民文化部	代表

※ 各部入賞区分は、各部代表提案は「代表」、努力提案は「○」、キラリ賞推薦提案は「キラリ」と書く。

## 平成30年度 改善実績提案報告書

<b>提案名</b>		発掘調査事業における整理作業の数値化	
<b>所属</b> (課名とチーム名・グループ名)		<b>代表者</b>	江頭俊介【入庁10年目】
<b>ココが変わった！！ 改善内容</b>			
こんな問題がありました【改善前の問題点】		こう変えました【改善による変更点】	
<p>発掘調査では、現地で出土した遺物や測量図面等を数ヵ月～数年かけて整理し、報告書という印刷物として刊行しているが、作業工程が多く膨大な人員と作業時間を要するため工期が長く、スケジュール管理は各職員の経験則であった。そのため中堅職員でも大規模現場の予測が困難だったり、経験則のない若手職員は計画すらできず「当たって砕けろ」状態であった。予算の積み上げも同様に経験則であり、余剰幅が大きかった。</p>		<p>整理作業の工程ごとに、費やした時間のデータを3ヶ月間悉皆的に採取し、平均作業時間を算出した。続いて過去10年分の報告書から、図面と写真の枚数等の平均を算出し、時代などの属性ごとに係数をかけることで、調査現場の面積や遺物の量によってどれくらいの作業時間がかかるかが判定できるシートを作成した。このシートを、予算作成や計画立案、工程管理に使用した。</p>	
<b>アピールポイント【改善による効果】</b>			
<b>提案ジャンル(複数選択可)</b>	<input type="checkbox"/> 市民満足度の向上 <input type="checkbox"/> 連携・協働による成果 <input type="checkbox"/> 収入増・コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事務の正確化・効率化 <input type="checkbox"/> 市の魅力向上 <input type="checkbox"/> 安全性の向上 <input type="checkbox"/> 職場の雰囲気向上 <input type="checkbox"/> その他( )	<b>改善の視点(一つを選択)</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 集約化 <input type="checkbox"/> 共有化 <input type="checkbox"/> ICT化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (見える化 )	<p>予定される現場の面積を入力するだけで、整理作業の賃金が算出できるので、予算編成が容易になった。若手職員でも複数年にまたがって作業量を把握できるようになり、計画的に報告書作成ができるようになった。また、新規事業を立ち上げる場合に費やすことのできる時間が把握できるようになった。さらに今後は委託料の設計にも使用する予定。</p>
	<b>【数字でみる効果】</b>	<p>コストの削減、歳入の増等(円/年)、利用者等の増等(人/年)、省力化(時間/年)など            整理作業の進捗管理に費やす会議時間の削減(115分→45分 60%削減)            会議資料の削減(A4両面13頁→A3両面1頁 93%の紙面削減)            予算編成の作業時間削減            整理作業臨時職員賃金の適正化(従来20%程度あった不用額を7%に)</p>	

※スペースが足りない場合には、添付資料(A4版1枚まで)を付けてください。

### 所属長からの推薦コメント

これまで経験に基づいて行われていた業務を分析し、数値化・見える化・標準化することで、経験の浅い職員であっても、的確に業務を進められるように工夫・改善しシステム化したことで、会議や予算編成の作業の時間・労力を軽減したことは、特筆に価する。 【所属長氏名 水島秀雄】